

J-Startup TOHOKU Innovators Gathering 2024

2024
1/19 金 14:00
17:30

参加無料

せんだいメディアテーク内オープンスクエア
宮城県仙台市青葉区春日町2-1 1F
📺 オンライン配信
(交流会 17:30-18:30)

インパクトスタートアップとは、社会的・環境的課題の解決や新たなビジョンの実現と、持続的な経済成長をともに目指す企業であり、岸田政権が掲げる「新しい資本主義」の考え方を体現する取組として注目されはじめています。第1部では、J-Startup Impact選定企業による講演のほか、有識者からインパクト投資の概況、課題や今後の展望について講演いただきます。また、第2部では、J-Startup TOHOKU選定企業をはじめ、東北地域で今注目を集めているスタートアップ企業が続々と登壇します。

第1部 注目のインパクトスタートアップ

経済産業省によるスタートアップ支援について

経済産業省 経済産業政策局 新規事業創造推進室 室長補佐 中込 まどか氏

新生企業投資株式会社
インパクト投資チーム
シニアディレクター

高塚 清佳氏



駐日アルゼンチン大使館を経て、2004年よりSBI新生銀行グループ。一貫して国内外の投資業務(不良債権、不動産、ベンチャー、PE、他)に従事し、オフショア子会社の取締役も歴任。2017年に新生企業投資にてインパクト投資チームを創設。邦銀系初のインパクト投資ファンド「子育て支援ファンド」設立。2019年よりインパクト投資の2号ファンド「はたらくFUND」設立。新生インパクト投資(株)代表取締役。GSG・金融庁「インパクト投資に関する勉強会」委員、金融庁「インパクト投資等に関する検討会」委員、経済産業省「J-Startup Impact」選定委員、他。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2019」受賞。

株式会社ヘラルボニー
代表取締役 Co-CEO

松田 文登氏



代表取締役副社長。ゼネコンにて被災地の再建に従事、その後、双子の松田崇弥と共にヘラルボニーを設立。4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、福祉領域のアップデートに挑む。ヘラルボニーの営業を統括。若手在住。双子の兄。

株式会社Ridilover
代表取締役

安部 敏樹氏



2009年東大在学中に社会問題をツアーで共有するプラットフォーム「リディラバ」を設立。現在は教育旅行・企業研修・メディア事業の他、社会課題解決へ資源投入を行なう事業開発・政策立案も手掛ける。2022年5月、かんぼ生命・コムズ投信と協業し「コムズインパクト・ファンド〜共創〜」を立ち上げ、運営を担う。

第2部 注目の東北スタートアップ

J-Startup TOHOKU企業によるトークセッション

ファシリテーター 株式会社Ridilover 代表取締役 安部 敏樹氏

(株)アルファテック
CTO 福井 勝氏

輝翠TECH(株)
Customer Success Manager 早坂 理希氏

(株)ノースブル
代表取締役 菅原 紀氏

スタートアップ企業ピッチ

appcycle(株)
代表取締役社長 藤巻 圭氏

トレ食(株)
代表取締役 沖村 智氏

(株)北三陸ファクトリー
代表取締役 眞下美紀子氏

お問い合わせ

主催:東北経済産業局 運営:株式会社ユーメディア(担当:山内)

Tel:070-6618-2855

Mail:chitekishisan@u-media.jp

※本申込書にご記入頂きました個人情報につきましては、受講者名簿の作成など、本事業の実施にのみ使用します。

※本セミナーは東北経済産業局「令和5年度知的資産経営等普及促進事業(地域企業及び支援者における価値デザイン手法利活用促進支援事業)」の一環で実施しています。

お申し込みは
コチラ▶▶▶▶▶



第1部 注目のインパクトスタートアップ

14:05-14:15 (10分)

経済産業省によるスタートアップ支援について

登壇者 経済産業省 経済産業政策局 新規事業創造推進室 室長補佐 中込 まどか氏

特別講演

14:15-14:45 (30分)

登壇者 新生企業投資株式会社 インパクト投資チーム シニアディレクター 高塚 清佳氏

新生企業投資にてインパクト投資ファンドを設立し、金融庁や経済産業省の委員も務めておられる高塚氏。インパクトスタートアップの概況、インパクト評価の実施、インパクトスタートアップが成長していくための今後の展望等についてご講演いただきます。

14:45-15:05 (20分)

登壇者 株式会社ヘラルボニー 代表取締役 Co-CEO 松田 文登氏

岩手発の福祉実験カンパニー。J-Startup Impact選定企業。ヘラルボニー設立のきっかけや想いから、苦労と成果、これからの同社の展開についてプレゼンいただきます。

15:05-15:35 (30分)

登壇者 株式会社Ridilover 代表取締役 安部 敏樹氏

機関投資家向けインパクトファンド「コモンズ・インパクトファンド」の運営を担うRidilover。「なぜ今インパクト投資なのか」、インパクトを共通言語としたステークホルダー同士の対話・共創の重要性等についてご講演いただきます。

休憩&ネットワーキング(30分)

第2部 注目の東北スタートアップ (トークセッション&ピッチ)

16:05-16:55 (50分)



(株)アルファテック
CTO 福井 勝氏

山形大学西岡研究室で開発された、でんぶん/セルロース非晶化技術「Amorfast」をコアに、飼料、食品、バイオ分野への事業展開を目指す。

J-Startup TOHOKU
企業による
トークセッション



輝翠TECH(株)
Customer Success Manager 早坂 理希氏

東北大学発スタートアップ。月面探査機の研究を応用して農業用AIロボットの開発や、AIによる自動データ解析サービスの開発提供に取り組む。



(株)ノースブル
代表取締役 菅原 紀氏

働く技術者と畜産農家の幸せを共存させるビジョンを掲げ、牛受精卵の生産・販売・移植・技術開発を行い農家所得の向上と和牛の供給不足解消に取り組む。

16:55-17:15 (20分)



appcycle(株)
代表取締役社長 藤巻 圭氏

環境に配慮したりんごのヴィーガンレザーの製造販売やりんご産業者りんご農家のマーケティング支援・地域の特産品の販売を行う。

2024 年注目
スタートアップ
企業ピッチ



トレ食(株)
代表取締役 沖村 智氏

食品ロスの削減や脱炭素社会の実現に向けて、独自の技術を活用して食品廃材からセルロースを抽出し、地球に優しいプラスチック代替材料を提供する。



(株)北三陸ファクトリー
代表取締役 眞下 美紀子氏

うに再生養殖システムで環境問題にもアプローチするなど、岩手県洋野町から世界の海と水産業を守り未来へ繋げていくため様々な活動を展開する。

17:15-17:20 (5分)

東北経済産業局長メッセージ
東北経済産業局長 戸邊 千広氏

閉 会

17:30-18:30 (60分)

交流会

参加費無料

登壇者や参加者同士による交流会を予定しています。東北地域の内外から参加される普段なかなか会えない参加者同士での情報交換・相談の機会としてお使い下さい。



18:30

終了

J-StartupTOHOKU

経済産業省では、世界で戦い、勝てるスタートアップ企業を生み出し、革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を提供することを目的に、2018年よりJ-Startupプログラムを実施しています。2020年には、その東北版であるJ-Startup TOHOKUを立ち上げ、現在、選定企業は41社、本プログラムに賛同しスタートアップ支援や起業機運の醸成に取り組む企業・団体(地域サポーターズ)は70社超となっています。

Facebookは
コチラ▼



申込締切

2024

1月17日 水 17時00分